



岡谷エコーロータリークラブ RI2600 地区諏訪グループ

2025-2026年度 会長 宮坂好史 幹事 宮澤弘樹

●永遠のテーマ 地球のために何かをしたい

ROTARY CLUB OF OKAYA ECHO WEEKLY

vol. 1477 2025.10.6

『米山奨学生卓話』 王 詩淇様 担当;米山記念奨学会委員会

◆会長挨拶

いつの間にかもう10月に入っています。今年も残す所3ヶ月を切ったということで早い物です。日が暮れるのも大部早くなりまして秋が進んでいるのを実感します。それでも日中陽がさすと結構暑くなって朝晩との寒暖差が10℃を越えるような日もあるところです。風邪などにかかる人もそれなりに居るようですので、皆さまも十分お気をつけて下さい。

10月のロータリーの月間テーマは米山記念奨学会ということです。例年この時期、昨年は11月でしたが、米山記念奨学生の来て頂いてお話を伺っています、ということで本日のゲストは米山記念奨学生 王詩淇様をお招きしました。カウンセラーは佐久ロータリークラブ 田中省三様です。後程よろしくお願い致します。

先週9月29日の例会の後 会長ノミニー指名委員会が開催されました。会長ノミニーについて会員に推薦をお願いしてあった処ですが、それを踏まえて委員会で慎重に検討を行い、委員メンバー全員の総意で38期会長の候補者を固めました。そして本日この例会前に行われた理事会で会長ノミニー候補者として承認されました。ロータリー歴15年、年齢58歳(株)エプテック代表取締役 第32期幹事を務められました藤森一俊会員です。よくぞ受けて頂きました。この後一言ご挨拶を頂きます。

暦によれば今日は十五夜ということです。今はくもり空が広がっていますが、今晩は晴れ間が出れば中秋の名月を見ながら、高天をお燗で一杯やるのがいいかと思ひます。

◆ゲスト

米山奨学生 王詩淇様
カウンセラー 田中省三様
佐久ロータリークラブ
*信濃毎日新聞掲載
あんずちゃん 作者



◆会長ノミニー候補者決定

藤森一俊会員
9月26日 指名委員会
10月6日 理事会にて承認



◆10月誕生日祝い

河西明・宮坂好史 各会員



◆10月結婚記念日祝い

星野広昭・河西明・降幡高之・小口陽一・田中輝明・小松市男・下山晃・井口光世・小野繁男・河西一彦・宮坂大吾・田村和己 各会員

◆幹事報告

- ・本日理事会があり第37期(2026-2027)役員・理事指名委員会の設置が承認されました。
- ・11/16地区大会へ多くの皆様のご参加をお願いします(本日締切)
- ・10月26日(日)諏訪グループポリオ撲滅チャリティゴルフコンペ
- ・11月9日(日)エコーク学研修会
- ・11月26日(水)に予定していました岡谷RCと合同 2クラブ親睦コンペ 延期
- ・ガバナー月信10月号(回覧)後日メールにて配信
- ・次回 10月13日 法定休日/10月20日 国際奉仕担当

◆委員会・同好会報告

《職業奉仕委員会》

- ・岡谷工業高校ものづくり支援 9月8日プレゼンテーション(3チーム)
- 9月30日 支援金・現物 授与 1月26日 成果発表
- ・本日 例会終了後 岡谷東部中学校 出前講座

Rotary



2025-2026年度 RIテーマ

よいことの
ために

手を取りあおう

UNITE
FOR
GOOD

■岡谷エコーロータリークラブ事務局

〒394-0081 長野県岡谷市長地権現町3-2-45(マリオ内)
TEL/FAX 0266-26-7600 E-mail:ri2600@okaya-echo.jp
http://www.okayaecho-rotary.club

講師：山崎会員
 《環境保全委員会》
 ・10月5日（日）諏訪湖一斉清掃実施 参加15名
 《公共イメージ向上委員会》
 ・ロータリーの友 10月号紹介
 P11 全国ロータリアンの歳元リスト 高橋会員の高天酒造 P14 友愛の友
 《米山記念奨学会委員会》
 ・米山奨学会事業報告・決算書（回覧）・米山豆辞典（配布）
 《刈学》
 ・11月9日（日）秋の刈学研修会 場所：塩嶺カントリークラブ スタート8時12分

◆卓 話

王詩淇（オウ シキ）様

《自己紹介》

- ・出身地：中国四川省
- ・大学/学部：長野大学社会福祉学部
- ・趣味：絵を描くこと、歌を歌うこと
- ・家族成員：父、母、兄

《私の故郷：四川省》

- ・地理位置：中国の西南
- ・料理：マーボー豆腐、火鍋...など（四川料理は中国の四大料理の一つ、辛さと香りの強さが特徴）
- ・茶道文化も有名 ・歴史的な遺産 ・パンダ

《日本にきた契機》

- ・兄の留学経験
- ・家族旅行で日本を訪問
- ・日本の文化に関心を持った
- ・留学を通じて、自分の人生経験を豊かにしたい

《普段の生活》

- ・主に授業や研究活動 ・アルバイトによる生活経験の豊かにする
- ・米山ロータリーの活動 ・友人との交流 ・異文化の交流

《社会福祉学部を選んだ理由》

中国では、少子高齢化も非常に深刻な問題である。特に「留守児童」問題まだ存在している。こうした子供たちは居住環境や教育面などに大きな影響を受けている。家庭から感情的な支援や学習のサポートを受けるのが難しく、心身の成長に大きな影響を及ぼしている。日本で福祉政策が整備されている。そのため、私は社会福祉学を学びながら、このような問題に対する良い解決策を見つけないかと思っている。自分の国だけではなく、世の中で同じような問題に困っている人に、力を出したい。

《これまでの学びからわかったこと》

授業と実践活動を通じて児童への支援は生活面の関心だけではなく、彼らの将来の社会参加や心理状態にも関心すべきことを認識した。どのように児童を支援し、現状をどう改善するかを続いて研究している。

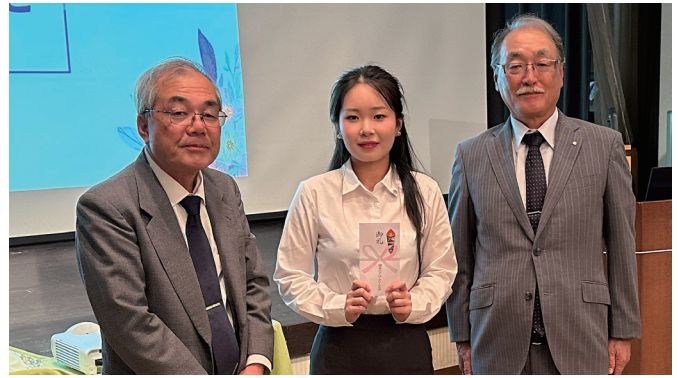
《インクルーシブ》

だれもが当たり前のように分け隔たれることなく安心して生活できる環境

それぞれの子どもが単に受け入れられるだけでなく、歓迎されること⇒つまり、障害を持つ人と持たない人がふれあえる場所が大事

《ロータリーの例会を通じて得たこと》

- ・異文化理解力とコミュニケーション能力が向上している
- ・多様な知識や価値観に触れることができる



- ・異なる文化の受け入れ、相互理解の大切さを学ぶことができた

《留学で成長したこと》

- ・生活面での成長も、留学の大きな成果の一つである。授業や研究だけでなく、生活全般を自分自身で管理しなければならず、その経験を通じて自立心が大きく成長した。
- ・日本での留学は、知識を学ぶだけでなく、人間として成長する貴重な機会だった。言語や文化の壁を越える経験を通して、柔軟性、積極性、そして人とのつながりの大切さを身につけた。

《将来やりたいこと》

- ・日本の福祉施設に就職したい
- ・将来的には自分の児童福祉施設を設立したい
- ・日本と母国の福祉協力を貢献したい

《まとめ》

- ・日本での留学は、私の人生にとって大きな転機となった
- ・米山ロータリーの奨学生として学ぶ機会をいただいたことに、心から感謝している
- ・佐久クラブの皆さまにも非常に親切していただき、"家族"のような温かさを感じる
- ・これからも学びを続け、将来は国際的活躍できる人材を目指して努力する



10月5日（日）諏訪湖一斉清掃



ラッキーナンバー・ニコニコBOX・出席報告

■ラッキー No.28 宮坂好史会員

■ニコニコBOX 56,000円

■出席報告

会員数 49名 出席 32名 欠席 17名

出席率 66.6% 前々回訂正 72.9%

ニコニコするメッセージをお寄せ下さい

今週のプログラム 10月20日(月) PM0:30

マリオ／卓話 国際奉仕委員会

次週のプログラム 10月27日(月) PM0:30

マリオ／卓話 丸山佑佑氏 八ヶ岳農業大学校長